

令和2年度群馬県中学校新人大会 第43回軟式野球大会要項

1. 主催 群馬県中学校体育連盟 群馬県教育委員会 群馬県中学校長会
高崎市教育委員会 渋川市教育委員会 藤岡市教育委員会 伊勢崎市教育委員会
みどり市教育委員会 太田市教育委員会 邑楽町教育委員会
 2. 後援 (公財)群馬県スポーツ協会 群馬県野球連盟 上毛新聞社
 3. 大会期日 令和2年10月10日(土)、11日(日)、17日(土)
予備日：18日(日) 24日(土)
 4. 会場 高崎市吉井町運動公園野球場 (高崎市吉井町池1660番地)
渋川市赤城総合運動自然公園野球場 (渋川市赤城町上野444番地)
境いよく野球場 (伊勢崎市境伊与久3105番地)
藤岡市民球場(予備) (藤岡市三本木530番地)
みどり市大間々グラウンド (みどり市大間々町大間々1960番地)
渋川市北橋運動場野球場 (渋川市北橋町八崎2515番地2)
太田市運動公園野球場 (太田市飯塚町1059番地1)
邑楽町鶉農村広場 (邑楽郡邑楽町大字鶉1318番地1)
 5. 競技規則 日本公認野球規則 2020年度版 群馬県中学校軟式野球大会特別規定
 6. 審判員 群馬県野球連盟前橋支部審判員 群馬県野球連盟高崎支部審判員
群馬県野球連盟伊勢崎支部審判員 群馬県中体連軟式野球審判部審判員
 7. 使用球 群馬県中体連軟式野球部公認球(M号)
 8. 参加資格等 (1)学校教育法に定める中学校の生徒で、群馬県内の中学校に在籍し、当該学校長の参加許可を得た生徒。
(2)上記以外の学校に在籍し、群馬県中学校体育連盟で参加を認め、所在する郡市の予選を経て、参加資格を得た生徒。
(3)合同チームの大会参加については、「群馬県中学校体育連盟主催大会合同チーム参加規程」による。
(4)参加資格の特例
学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、群馬県中学校体育連盟が参加を認め、所在する郡市中学校体育連盟の予選大会を経て、参加資格を得た生徒であること。
(5)参加校は別紙「感染予防ガイドライン」の内容を遵守すること。試合当日に「健康チェックシート」を提出すること。
(6)参加費について
一人につき300円の参加費を、プログラム編成会議時に納入する。
 9. 競技方法 トーナメント方式により7回戦とする。但し、コロナウィルス感染予防のための縮小大会とし、4校を優勝とする。
 10. 監督・引率 (1)参加生徒の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
(2)監督の条件等は、県中体連「運動部活動顧問等の指導中における暴力・体罰・セクハラ等に対する対応」による。
 11. 参加選手 登録選手18名
 12. 出場校 32校(各郡市の野球部存在学校数による比例代表31校+特別地区推薦1校)
- | | | | | | | | | |
|-----|----|-------|--------|----|--------|--------|----------------|----|
| 郡市 | 前橋 | 高崎 | 桐生・みどり | 太田 | 伊勢崎・佐波 | 渋川・北群馬 | 富岡・甘楽 | 吾妻 |
| 学校数 | 22 | 26 | 14 | 17 | 14 | 9 | 6 | 8 |
| 出場数 | 4 | 5 | 3 | 3 | 3 | 2 | 1 | 2 |
| 郡市 | 安中 | 藤岡・多野 | 沼田 | 利根 | 館林 | 邑楽 | 参加チーム数 | |
| 学校数 | 4 | 5 | 8 | 5 | 5 | 8 | 最大の地区 | |
| 出場数 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 | 1(高崎) | |
| | | | | | | | 合計 | |
| | | | | | | | 学校数 151校 | |
| | | | | | | | 出場数 31校+1校=32校 | |
- ※ 1～7校は1校、8～13校は2校、14～19校は3校
20～24校は4校、25～29校は5校
- ※ 上記の学校数と出場数は、令和2年度の資料
13. 表彰 賞状(ブロック優勝校4校)
※ブロック優勝校は、文部科学大臣杯全日本少年春季軟式野球大会日本生命トーナメント群馬県予選会への出場資格を得る。
※ブロック優勝校の4校は、令和3年度の群馬県中学校春季軟式野球大会に推薦校として出場資格を得る。なお、合同チームが学校推薦となった場合、その該当する郡市の推薦校を除く代表校の最上位校が推薦校となる。
※ブロック準優勝校が所属する地区は、令和3年度の群馬県中学校春季軟式野球大会の出場枠を各1校(計4校)ずつ増やす。
 14. 組み合わせ会議 令和2年10月1日(木) 14:00～ 前橋市立第七中学校

